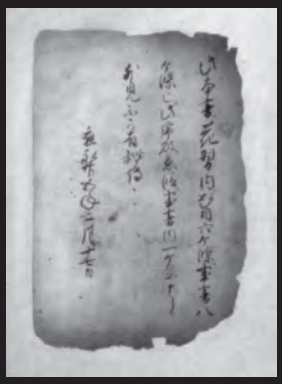
東京大学教養学部60周年記念

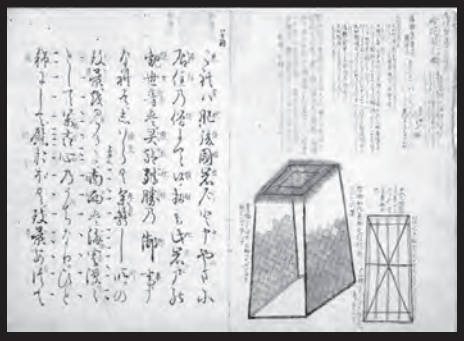
観世家のアーカイブ

― 世阿弥直筆本と能楽テクストの世界 ―

観阿弥、世阿弥によってうちたてられた能楽は、将軍家をはじめとするパトロンや観客に支えられながら、多くの能役者たちによって、現在まで継承され、発展してきました。その中核を担ったのが、観阿弥を流祖とし、世阿弥を第二祖とする観世家の人びと、つまり歴代の観世大夫でした。観世大夫たちは、世阿弥の直筆本をはじめとするテクストを守り伝える一方、時代とわたり合い、未来に心を馳せながら自らもテクストを残し、面・装束などとともに膨大な観世家のアーカイブを形成してきました。このたび、当代二十六世観世清和氏の協力のもと、科研費による調査プロジェクトが実施され、今ここにアーカイブの全貌がウェブ上の公開という形で世界にひらかれようとしています。そうした観世家が時代とともに生きる姿を、能楽テクストを通して、目のあたりにしていただければと願っています。



世阿弥筆「花習内抜書」 室町前期



光悦謡本「檜垣」（観世元章書入） 江戸期

「弓矢立合図」福王雪岑画・観世元章賛　宝暦12年

「糺河原勧進猿楽舞台図」 元禄15年写

講演会

第一回：11月9日（月）18:30より（先着200名）
18号館ホール（東京大学駒場Iキャンパス）
観世清和（二十六世観世宗家）

第二回：11月16日（月）18:30より（先着100名）
18号館コラボレーションルーム1(東京大学駒場Iキャンパス)
小林康夫（東京大学）・松岡心平（東京大学）

ギャラリートーク

下記の日程で土曜日14:00より駒場博物館の中で行います。事前申し込みは不要です。時間になりましたら展示室入り口付近にお集まりください。

10月17日(土)　松岡心平（東京大学）
10月24日(土)　高橋悠介（神奈川県立金沢文庫）
10月31日(土)　磯田道史（茨城大学）
11月　7日(土)　落合博志（国文学研究資料館）
11月14日(土)　横山太郎（跡見学園女子大学）
11月21日(土)　小川剛生（慶應義塾大学）

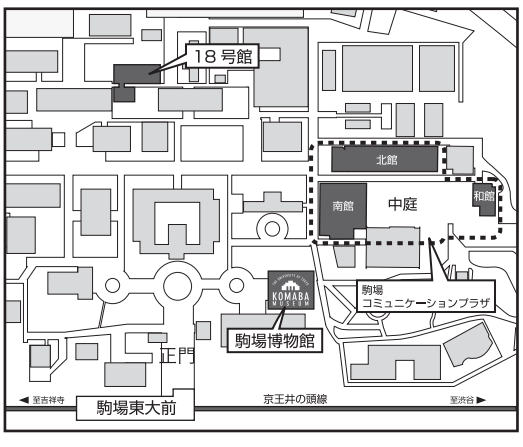
※講演会、ギャラリートークとも入場無料。

東京大学駒場博物館　住所:153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
TEL:03-5454-6139　FAX:03-5454-4929　URL:http://museum.c.u-tokyo.ac.jp/

オープニングイベントのお知らせ　東大駒場薪能

2009年10月9日[金]18:00開演

観世家のアーカイブ展のプレイベントとして、コミュニケーションプラザの中庭で薪能を行います。抽選200名（入場無料、小雨決行）。お葉書に住所・氏名・年齢・職業を明記の上、下記の住所に郵送してください。9月15日消印有効。

（東大所属の教職員・学生の方は東京大学駒場博物館に直接お申込みください）

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-24-4　観世文庫内　東大駒場薪能係
問い合わせ先：東大駒場薪能実行委員会
03-3486-9466（平日10:00-17:00）